

# 大館市教育委員会会議録

日 時 令和元年12月17日(火)  
午後3時30分  
場 所 大館市立長木公民館  
第1・2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会



議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については私と清野委員にお願いします。
教育長	会議録についていかがだったでしょうか。  (「異議なし」の声あり)  それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項をお願いします。
各課長	(「NHK公開収録「真打ち競演」の実施について」 「学校表彰について」 「成人式に関するアンケート調査について」を、資料により報告)
教育長	ご意見、ご質問はありませんか。
委員	学校表彰について感想です。成章中学校と早口小学校のどちらの学校も、長い年月をかけて発展的に活動してきたことが評価されて、とてもよかったと思います。児童生徒が自分たちのこととして取り組み、継続されてきたことは、地域の方の支援を受けながら、学校が地域の核となって活動してきたからだと思います。両校とも小規模校ならではの良さが生かされている、全校体制の取り組みではないかと思います。令和元年を締めくくる受賞を共に喜びたいと思います。
教育長	今回、早口小学校が受賞した文部科学大臣表彰は、8年間で10校目に当たります。キャリア教育に関しては5校目です。これには比内支援学校も入っています。どこの学校を取り上げても、そのレベルにあるのではないかと思います。
委員	全国レベルでの評価をいただいているということに関連してご紹介したいと思います。 全国公立小、中学校女性校長会(会員3,000人余)という組織があります。現職の女性校長が参集して、学校経営を柱に、研修、情報交換等を通して研鑽を積む趣旨の会です。平成2年第40回全国大会を秋田県で開催しています。回を重ねて令和2年第70回全国大会は7月に徳島県で開催され、秋田県を代表して大館市が実践発表をすることに決定しているとのこと。「こどもハローワークとふるさとキャリア教育」を趣旨とする発表を、と県内の女性校長会で推挙され、長木小学校の校長先生が代表で発表予定と伺っています。昨年度の学力向上フォーラムに続いて、深化を重ねている当市の実践

委員	<p>が全国の皆さんに紹介され実践交流の輪がさらに広がっていく機会につながるものと思っています。</p> <p>成人式についてです。生徒たちが、成人が18歳になるということを、どのように自覚しているのか、アンケートが楽しみです。日本は、自立心が高い外国と違って、両親の保護の下に育っていますので、18歳の成人について、大人になるという意識と自覚が持てるのか心配です。これを機会に、大人になるとはどういうことか、成人とは何かを考え、意識と自覚を高めて行ってほしいと思います。</p>
委員	<p>アンケートを実施することによって、社会参加を啓発するのではないかと思います。選挙権の行使と合わせて、主体性を啓発し、市民の一人として自分の有り様を考える機会になるとと思います。</p>
委員	<p>NHKの公開収録についてです。市民への周知の方法はどのようにしたのですか。</p>
教育総務課長	<p>市の広報、ホームページ、地元紙への掲載などを実施しました。また、老人クラブの芸能発表会に出向き、広報活動も行いました。応募は673通で1枚につき2名までのチケットとなりますので、1,346枚分の応募になりました。その中から、1,200名弱を抽選しております。</p>
委員	<p>一生懸命に広報活動をして下ってありがとうございます。NHKからは、職員の対応が高く評価され、信頼も得ているとのことですので、次回、ありましたら、ぜひ頑張ってくださいと思います。</p>
教育長	<p>では、報告を終わりました、議事に入ります。</p>
各課長	<p>(「令和2年度当初歳出予算要求の概要について」を、資料により説明)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問はありませんか。</p>
委員	<p>教育委員会として、来年度の予算についての方針説明があっても良いのではないかと思います。また、前年との比較で何が増えたのか、減ったのかがわかるような資料を提示していただけるとありがたいです。なぜかといいますと、大館市には全国、海外からも視察に来ます。そのため業務が事細かに子細に及んでおり、先生方も含め、教育委員会の多忙化を懸念しています。その多忙化を解消するには予算しかないと思いますので、強く要求をしていただきたいと思いますという思いから、このような話になっていますので、ご理解をいただければと思います。</p>
教育次長	<p>現段階でのお話をさせていただきます。学校教育に関しましては、教員の</p>

	<p>多忙化については、市町村で対応できるのは1割程度ということで、今年度から、校務支援システムを導入し、来年度から本格稼働となり、多忙化の解消に期待しているところです。ただ、これが抜本的な解決になるかという点、必ずしもそうではないと考えています。英語教育についてですが、来年度は英語教育の支援員を3名増員しています。5、6年の英語が教科になり、小学1年からの切れ目のない英語教育に対応するための増員となっています。これにより、教職員の負担が軽減されるのではないかと考えています。</p> <p>全体的な予算に関しては、指導要領の改訂に伴う人員配置に配慮している部分と、学校教育以外の部分、スポーツ振興課であれば、タイ王国のホストタウン事業、聖火リレー、スポーツコミッションの設立等があり、スポーツコミッションについては、令和2年度中の設立を目指し、シンポジウムの開催や、立ち上げの仕組みなどにも力を入れていきたいと考えています。</p>
委員	<p>ありがとうございます。このような形で予算要求をした訳ですから、昨年度と対比してみたいと思いますので、対比資料がありましたらいただきたいと思います。教育委員会として、毎年、テーマを決めて予算要求をし、私どもにも説明していただければと思います。</p>
教育長	<p>教育委員会としての総論と基本方針を、予算という形を通して見えるよう、工夫してまいりたいと思います。</p>
委員	<p>もう一つよろしいですか。スポーツコミッションとはどのようなものですか。</p>
スポーツ振興課長	<p>現状としては、学校スポーツ、社会になってからの競技用スポーツ、健康作りを目指しているスポーツ等ありますが、目指す方向性が少しずつ違ってきます。スポーツコミッションの目指すものは、それらを大枠として、なお且つ官民一体となって進めていくというものです。大きい柱としては、地域のスポーツを盛り上げて行くというもので、もし、大手のメーカーが加わってくれば、イベント開催の可能性もあります。そうなれば、集客及び地域のスポーツの活性化を目指せるというもので、「官」だけではできにくいものを、「民」も一緒にやってもらうことによって、スポーツというものを一つのものにして、交流人口の拡大に向けてやっていくというのが、スポーツコミッションの目指すところになります。</p>
委員	<p>民間の活力を使いながら、「官」も一緒になって、市全体のスポーツに貢献できるような仕組み作りをしようということですね。</p>
教育長	<p>他にありませんか。</p>
委員	<p>学校教育課の定期券の補助についてです。保護者にとって、定期券を補助していただけるのは、本当にありがたいことだと思います。</p>

委員	学校教育課の備品購入費についてです。ストーブの更新や机、椅子の更新を実施していますが、あと、何年かかるのでしょうか。
学校教育課長	ストーブに関しては、6年計画の令和元年度は1年目となります。机、椅子は7年計画の令和元年度は4年目で、令和4年度で終了となります。
教育長	児童・生徒就学援助費は何人くらいを想定していますか。
学校教育課長 補佐	小学校で395名、中学校で230名を想定しています。
委員	就学援助費の想定人数は、昨年度と比べて増えていますか。
学校教育課長 補佐	実績としては、昨年度と比べ大きな開きはありません。
委員	今年度から、教育実習生への補助金があると伺っていますが、ありがたいことだと思えます。
委員	英語の教育支援員はどのような方をお願いするのですか。
教育監	現在、7名を雇用していますが、教員免許を持っていて教壇に立っていない方、民間の英語教育の資格を取得した方、海外から嫁いできた方となっています。来年度3名をこれから探すわけですが、このような方を考えています。
委員	今回、学校訪問をした際、英字新聞を各学校で目にすることができました。そこで、お願いがあります。ぜひ、英字新聞が読める場所にWi-Fiを整備していただきたいのです。実は、歳祝いの余剰金で、東中学校にWi-Fiを整備させていただいております。Wi-Fi環境があれば、英字新聞をタブレットもしくはスマホでかざすと、英語を聴くことができます。ご検討をお願いします。
教育長	英語教育に限らず、ICTの活用については、大館の大きな課題と思っていますので、研究させていただきます。 予算についてよろしいでしょうか。では、その他に入ります。
スポーツ振興 課長	(「東京2020オリンピック聖火リレールートについて」を資料により説明)
教育総務課長	(「令和元年10大ニュース(教育委員会部局)について」を資料により説

教育長	明) (「来月の開催日程」について)  以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。
	会議終了時刻 午後4時50分